



# 地域の絆をつなぐ 町会・自治会

## しんじゅく えんちょう かい 新宿園町会

～笑顔あふれるまちづくり～

新宿園町会は新宿5丁目の一部を地域とする町会で、子ども会や交通安全運動などで、地域住民の交流と支え合いの関係を深めています。今回は、7月2日に行われた朝の見守りあいさつ運動・路上喫煙対策調査(清掃活動)の様子と情報発信の取り組みを紹介します。



### 路上喫煙対策調査 (清掃活動)

春夏秋冬、暑い日も  
寒い日も実施

区内の路上喫煙が禁止になった平成17年から継続して実施しています。

活動30分ほどで、ビニール袋が吸い殻でいっぱいになりました。「活動を通じて、地域の皆さんと顔の見えん関係を作っていくことが大事」と参加者は話してくれました。



### 朝から元気に「いってらっしゃい！」



通学中の子どもや通勤中の人たちに笑顔であいさつを投げ掛けます。最近は外国人観光客にあいさつする機会も増えています。

### 町会の情報はブログで発信

約4割を占める事業所会員への情報提供を目的に、平成24年にブログを開設しました。町会の情報を「町会ブログ 新宿園通信」として毎月発信しています。

町会・自治会は、ご近所のつながりで結成される「地縁」に基づく団体です。防災・防犯活動や地域の催し等の親睦活動、交通安全運動など、より良い地域社会を築くために活発な活動をしています。今回は、新宿園町会の取り組みを紹介します。

【問合せ】地域コミュニティ課コミュニティ係(本庁舎1階) ☎(5273)4127・☎(3209)7455へ。

## 見守りあいさつ運動開始から10年 活動リーダーの声

新宿園町会のある新宿5丁目の周辺は近くに高校もあり、通勤・通学する人が多く通ります。町会が声を掛けることで顔見知りにもなり、近隣の会社が町会の清掃活動に参加してくれるようにもなりました。見守っていた小学1年生が、頼もしい6年生に成長するのを見ると嬉しいですね。



▲新宿園町会の皆さん  
左端が活動リーダーの  
古川ゆり子さん

## あなたも町会・自治会へ加入しませんか

- 加入の相談はお近くの特別出張所へ  
皆さんも、地元の町会・自治会の活動に積極的に参加して、一緒により良い地域社会を作りませんか。
- 区内の町会・自治会に関する情報は、新宿区町会連合会のホームページ「シンジクイレブン」(<http://www.shinjuku11.jp/>)でもご案内しています。

## 災害への備えはできていますが 8月30日～9月5日は防災週間

防災週間に合わせたイベント・災害対策のための区の支援事業等をご紹介します。

9月2日(日) 午前11時～午後4時開催

## しんじゅく防災フェスタ2018

さまざまな催しや体験を通じて、楽しみながら防災・減災について学びませんか。各会場ではボランティアが、外国語での案内や障害のある方へのサポートなど、来場者の皆さんをお手伝いします。フェスタの主な催しは以下のとおりです。そのほかの催しや時間・内容等詳しくは、お問い合わせください。

【問合せ】▶ 危機管理課地域防災係(本庁舎4階) ☎(5273)3874・☎(3209)4069、▶ 同フェスタ実行委員会事務局(ピースポート災害ボランティアセンター内) ☎(3363)7967へ。

### 屋外会場 都立戸山公園 (大久保地区)

※雨天時は一部プログラムを変更します

### カエルキャラバン!

子ども向け  
おもちゃのかえっこと防災体験

持参したおもちゃや防災プログラム体験(★)で獲得した「カエルポイント」で、ほかの子どもたちが持ち寄ったおもちゃと交換できます。

### ● ステージ・ブース

音楽や人形劇のステージ、防災・減災を学べるさまざまなブースの出展のほか、車いすやアイマスクを使った避難体験もできます。

### 屋内会場 新宿スポーツセンター (大久保3-5-1、都立戸山公園内)

ペット避難所体験ゲーム(ペット版HUG)のほか、東日本大震災での経験を知る映像上映、パネル展示等があります。

## 同時開催 しんじゅく耐震フォーラム2018

防災フェスタと同日・同会場で開催します。当日直接、おいでください。

【会場・内容】▶ 都立戸山公園(大久保地区)…耐震化支援事業の相談ほか  
▶ 新宿スポーツセンター(大久保3-5-1、都立戸山公園内)…防災落語(出演は柳家海舟)、熊本復興ドラマの上映、耐震ベッドの実物展示、耐震模型パークラフトの製作ほか

【問合せ】防災都市づくり課(本庁舎8階) ☎(5273)3829・☎(3209)9227へ。

### 「広報しんじゅく」8月15日号 お詫びと訂正

- 5面「図書館の催し」  
「内藤新宿を愉しもう」の「④展示『内藤新宿を愉しむ』と外濠」の記事  
展示期間を「8月29日(水)～11月5日(月)(休館日を除く)」と掲載しましたが、正しくは「8月27日(月)～11月5日(月)(休館日を除く)」でした。お詫びして訂正します。

## 台風・集中豪雨・地震等に備えて

## がけ・擁壁改修のための 支援事業の活用を

台風・集中豪雨・地震等により、不安定な状態のがけや擁壁等は大きな被害をもたらす可能性があります。日頃から、がけや擁壁の点検、適切な維持管理が必要です。区では、がけ・擁壁の安全化に向けて以下の支援事業を行っています。詳しくは、お問い合わせください。

▶ 擁壁の改修についてアドバイスするコンサルタントの派遣、▶ 擁壁の改修を行う際の工事費の助成、▶ 土砂災害警戒区域(※)内のがけ等の安全化に向けてアドバイスする土砂災害アドバイザーの派遣

※急傾斜地の崩壊など土砂災害が発生した場合に、住民等の生命・身体に危害が生じる恐れがあるとして東京都が指定した区域(区内の土砂災害警戒区域は、新宿区ホームページで閲覧可)。

【問合せ】建築指導課構造設備担当(本庁舎8階) ☎(5273)3745・☎(3209)9227へ。



▲擁壁に亀裂や膨らみがないか、樹木の根などが擁壁に悪い影響を与えていないかなど点検をしましょう

## 震災時の医療救護所をご存じですか

被災時、軽症者は病院ではなく医療救護所へ行きましょう

大規模地震発生時には、多くのけがが人の治療が必要になることが予想されます。区では、大規模地震発生時、区内10か所に医療救護所を設置し、限られた医療スタッフや医薬品等を有効に活用します。

【問合せ】健康政策課健康企画係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3024・☎(5273)3930へ。

- 病院と医療救護所の役割分担  
災害時に多くの軽症者が病院に殺到すると、病院が機能停止に陥ります。重症者等に対する治療に支障をきたさないよう、病院と医療救護所では次のような役割分担をしています。  
▶ 病院…重症者等の収容・治療  
▶ 医療救護所…軽症者の応急処置
- 医療救護所の機能  
医師、歯科医師、薬剤師、看護師、区職員等で構成する医療救護班がトリアージ(★)を行い、自分で歩くことができる軽症者には応急処置を行います。  
★適切な治療や搬送を行うため、けがの重症度や緊急度を判断して、治療や搬送の優先順位を決めること

● 医療救護所一覧(特別出張所管内に1か所、区内10か所の学校避難所に設置)  
被災した際は、一番近い医療救護所へ行きましょう。

地区名	避難所(学校名)	地区名	避難所(学校名)
四谷	四谷中学校(四谷1-12)	戸塚	新宿西戸山中学校(百人町4-3-1)
笹塚	津久戸小学校(津久戸町2-2)	落合第一	落合第二小学校(上落合2-10-23)
櫻町	鶴巻小学校(早稲田鶴巻町140)	落合第二	落合第三小学校(西落合1-12-20)
若松町	余丁町小学校(若松町13-1)	柏木	西新宿中学校(西新宿8-2-44)
大久保	大久保小学校(大久保1-1-21)	角筈	西新宿小学校(西新宿4-35-5)